

【私の原風景】



香川県農業試験場における 温暖化対応に向けた研究事例

金比羅山

香川県農業試験場
場長 岡崎 力

【本県オリジナル品種の育成(登録品種 12品目35品種)】 (香川農試調べ)



小麦「さぬきの夢」

2,426ha/2,550ha **95%**
当該品種面積/全体面積 シェア



水稻「おいでまい」

1,180ha/9,770ha **12%**

農業試験場で生まれた

香川のオリジナル品種

イチゴ(さぬき姫)

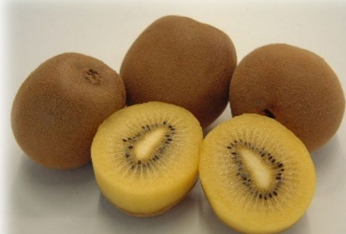
42ha/53ha **79%**



アスパラガス

「さぬきのめざめ」

55ha/64ha **86%**



キウイフルーツ 53ha/57ha **93%**



オリーブ 8.3ha/224ha **4%**



【温暖化に対応した主なオリジナル品種】

水稻「おいでまい」

高温登熟性に優れ、粒ぞろいがよく、クセのないうま味
本県の夏場の高温＆寡雨条件でも、その特長を発揮!!

私も作っています



アスパラガス「さぬきのめざめ」

従来品種に比べて
ロングサイズで出荷可能という特徴があり、
独自性を打ち出せる品種として
県内アスパラ作付面積の約 8 割に普及
直近 5 か年で新規就農者のうち約 1 割が経営品目に選定

通常の
Lサイズの
2倍以上の
長さに!



25cm



50cm

温暖化による夏季の気温の上昇に伴い、
気温が高いときに発生しやすい異常茎が増加しており、
秀品率、収量がやや低下傾向



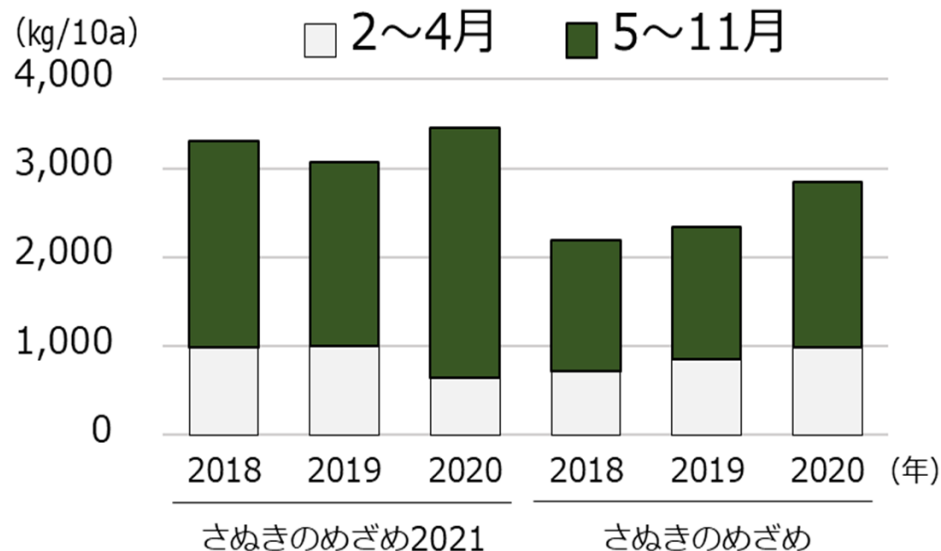
新たなアスパラガス「さぬきのめざめ」の育成

従来の特徴に加えて、
夏場の暑さでも
品質を維持したうえで
高い収量を安定的に確保できる

【新品種「さぬきのめざめ2021」を育成】

出願年月日：令和3年11月19日

出願公表年月日：令和4年6月7日



※ 今年3月から苗の供給が始まり、栽培面積は2.1haを見込む！



「さぬきのめざめ2021」の収量性
(2018～2020年（平成30～令和2年）)

⇒ 温暖化への対応に加えて

“資材・エネルギー価格高騰の逆風が強まる”

参考:2024年生産資材の年間平均物価指数 **120.7**(2020年対比) 農水省

施設建設費をいかに安価に抑えられるか
空調などの**環境制御のための**
ランニングコストをいかに安価に抑えられるか

さらには、
台風など**気象災害への対応**

⇒ これらの**経営課題**を**解決**しないかぎり
産地の生産の維持・拡大、新規就農の参入へのハードルが高いまま



風害を受けた施設

提供_県農業生産流通課

【NNハウスの開発と普及】

⇒ 香川県農業試験場では、**建設用足場資材を利用した片屋根式連棟ハウス**を農研機構(西日本農研)と**共同開発**



建設用足場資材



NNハウス

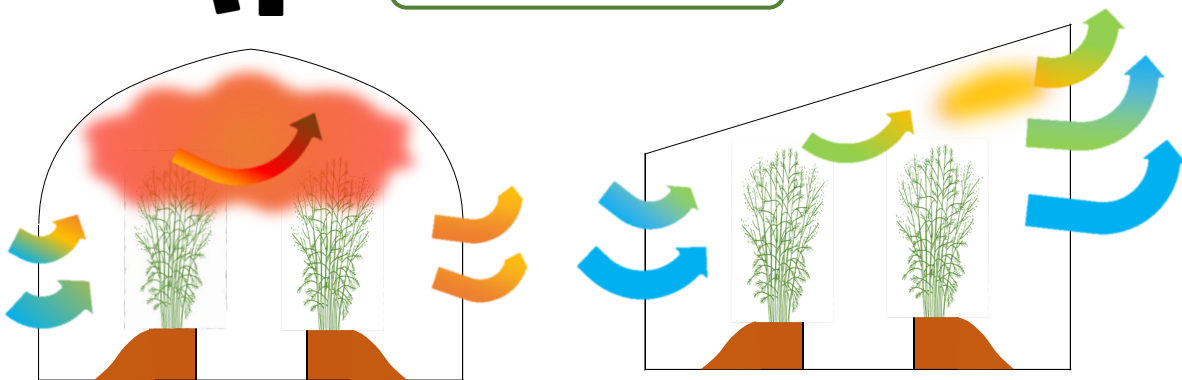
片屋根新型ハウスの特長①

★ 換気良好・暑熱抑制に効果(生育良好、作業負担軽減)

自然換気に優れる
片側の上部側面が開閉可能
であるため、**熱がこもらない**

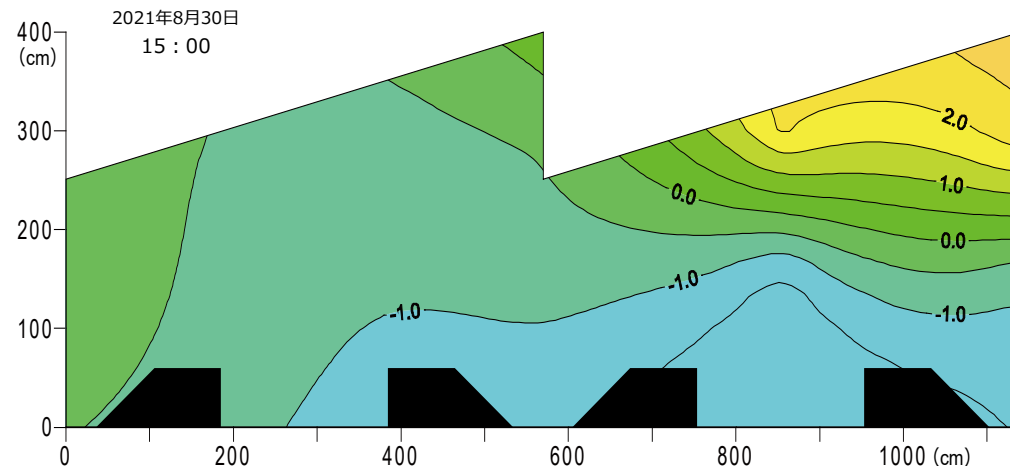


気流のイメージ



慣行パイプハウス

片屋根新型ハウス



NNハウスの暑熱抑制効果(外気温差の分布)

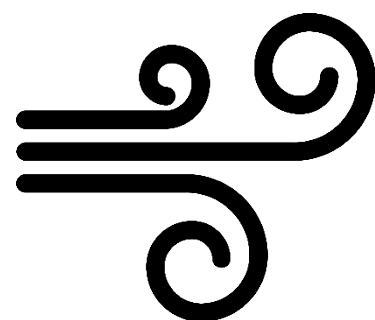
慣行ハウスに比べて涼しい
作業負担も軽減

環境制御にかかる
労力・経費も抑制

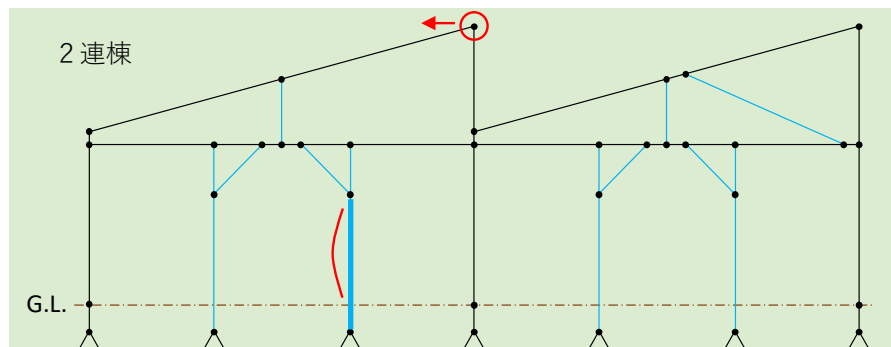
片屋根新型ハウスの特長②

★安価な単管パイプ構造で**高強度**(耐風速35m/sまで)

★鉄骨ハウスより低コスト(全国で入手可能なコスパのよい資材)



45m/sまで



左から
φ22.2mm
φ25.4mm
φ31.8mm
φ48.6mm



37m/sまで



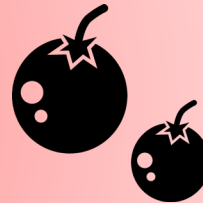
大規模施設アスパラガスの普及現場(まんのう町)

施設アスパラガスを中心に、県内約2haに普及 (R6年現在)

NNハウスの技術的知見を
アスパガスだけでなく
夏が暑くて、作りにくい
他品目(野菜・花き)への応用に向け
試験研究・現場実証を実施中!!



【ミニトマトに着目】
平坦地での夏秋どりの作型について、
NNハウスと慣行パイプハウスの比較栽培
を実施



NNハウスでの栽培の方が涼しく、
高温障害による着果不良の抑制のほか、
光合成能力の維持によって
収量が1割ほど高い結果(継続試験中)





多様な農業者による豊かで持続可能な 農業・農村の実現に向けた技術



地域農業を担う農業者を応援!!

多様な農業人材 経営計画認定制度 始まります!

県では、これまで核となる担い手(認定農業者、認定新規就農者、集落営農)の育成・支援により農業を振興してきましたが、農業者の高齢化・減少、遊休農地の増加が進み、核となる担い手だけでは地域農業を維持していくことが困難な状況です。
そこで、核となる担い手に加え、経営発展に意欲的な農業者を幅広く担い手としてとらえ、**市町が認定する地域計画に「農業を担う者」として位置づけられた農業者が創意工夫により経営発展を目指す経営計画(多様な農業人材経営計画)**を認定し、認定を受けた認定農業人材に支援を行います。

地域計画(目標地図)

農業を担う者が10年後に目指す
農地利用の姿を明確化



核となる担い手が
新作為とした農地

多様な農業人材が
新作為とした農地

核となる担い手

核となる担い手はこれまで
どおり重点的に支援



多様な農業人材

多様な農業人材経営
計画を認定し、支援



「核となる担い手」+「多様な農業人材」で農地の維持・地域農業の発展を目指します!

申請者の要件(①～④の全てを満たすこと)

①地域計画に「農業を担う者」として位置づけられていること又は位置付けられること
が確実と見込まれる者
(認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織、基本構想水準到達者を除く)

②営農を5年以上継続する意欲があること

③農産物販売金額50万円以上を目指すこと

④地域農業の維持・発展に寄与し、積極的な営農展開(規模拡大、新たな品目・新技術導入など)を目指すこと

多様な農業人材(イメージ)



兼業農家・中農半X 専業農家 認定農業者 定年帰農者

専業農家(核となる担い手以外)
上記の者など地域農業に貢献する意欲ある農業者

多様な農業人材経営計画認定の手順

【申請期間】9月認定は4～7月、3月認定は10～1月 ※第1回の申請は令和6年6～7月です。



SANUKI
FL*WER
GARDEN
さぬきフラワーガーデン

香川県園芸総合センターリニューアル
初開催
Shidarezakura
Lights up Event
さぬきフラワーガーデン
しだれ桜
ライトアップイベント

園内に5本咲くペニシダレザクラを
初めて夜間ライトアップにて披露させていただきます。
日中とはまた違った桜を眺めながら、静かな時間・散策をお楽しみください。

日時

2025年
3月25日(火)～27日(木)(3日間)
18時～20時(最終入園19時30分)

場所

さぬきフラワーガーデン
高松市香南町1164-1(香川県農業総合センター)

ペニシダレザクラ
(紅枝垂桜)

この桜は、徳島県三香町に原産する樹の天寿丸を種として、園内に育ち、三香町産(三香丸)を母木とした苗木(子木)で、高松空港の開港に合わせて樹齢10年未満の苗木の6と、苗木を譲り受け、高松市香南町1164-1に移植したものです。

3月21日、香川県園芸総合センターはリニューアルオープンいたします。リニューアルオープンに伴い、通称が「さぬきフラワーガーデン」となります。

さぬき空港公園第1・第2・第3駐車場をご利用出来ます。

駐車場に関して

駐車不可

さぬきフラワーガーデン駐車場(香川県園芸総合センター)はご利用できません。

詳しくは裏面をご覧ください▶▶▶

さぬきフラワーガーデン

TEL.087-879-7355

https://www.pref.kagawa.lg.jp/onpoka-center/index.html

さぬきフラワーガーデン 検索

高松市香南町1164-1 ●通年開園時間 9:00～16:00(年末年始を除く)